

氏名	梅村栄司	発表年月日	2016年7月9日
発表タイトル	帯地を利用した箱の紹介		
内容(番号に○)	①作品紹介、②治具紹介、③治具を用いた制作や技術紹介、④その他		
目的・ねらい	木と日本伝統帯、それぞれの良さを引き立てる作品作り		
材料と方法	柎材と日本の伝統帯地を利用した包み継ぎ手法による箱の制作		

写真1) 作品全体像



図1) 加工イメージ

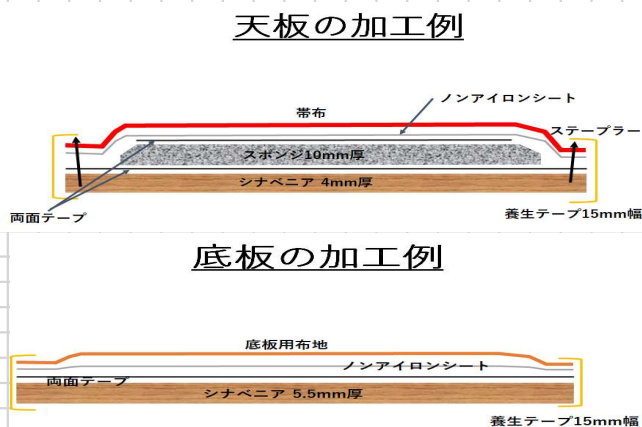


- 天板、底板が完成したら布がよれないように注意しながら、組み立てる。
- 各コーナーが直角に注意し接着、固定する
- 接着後、本体とふたに切り分ける 印籠を付けカンナで調整する
- 仕上塗装はつや消しウレタンニスを使用

写真2) 包み継ぎ手部分
カンナで丸みを付ける



図2) 天板, 底板



- 帯地の裏にノンアイロンシート(のり付き)で裏打ちをして補強する。
- スポンジで膨らみを付ける、上部エッジはハサミでおとす
- 帯地、スポンジ、シナベニア間は両面テープで固定する
- 帯地の縁をステープルで固定する
- 底板もノンアイロンシートで補強した布をシナベニアに両面テープで固定する
- 天板と底板の周囲をばらけないように養生テープ等で固定する

